

3月

- 1日 船間バイパス開通
- 6日 国道220号古江バイパス古里～花岡間開通
- 11日 東日本大震災発生
- 12日 九州新幹線全線開業
- 12日 百引・市成中学校開校式
- 13日 百引・平南・市成・高尾小学校開校式
- 14日 東日本大震災義援金箱の設置
- 14日 緊急消防援助隊鹿児島県団出発式
- 18日 東日本大震災鹿屋市支援対策室設置
- 18日 第28回全国都市緑化かごしまフェア(5月22日まで)
- 18日 「元気なかのや」づくり会議～第1回街のにぎわいづくり意見交換会議～(全5回開催)
- 20日 第1回かのや産業フェスタ(21日まで)
- 22日 大隅半島4市5町復興支援チーム設置
- 23日 福島県二本松市へ支援物資の発送
- 24日 第3代ローズクィーンかのやが決定
- 25日 大隅半島4市5町復興支援チーム出発式
- 28日 宮城県石巻市へ支援物資の発送

4月

- 1日 宮城県へ支援物資の発送
- 1日 大隅広域夜間急病センター開所
- 3日 2011くしら桜まつりジョギング大会
- 5日 輝北小・輝北中学校開校式
- 5日 鹿屋体育大学新入生との交流会
- 9日 旧鹿屋航空基地特別攻撃隊戦没者追悼式
- 10日 鹿児島県議会議員選挙投票日
- 13日 セカンドウィンドアスリートクラブスポーツ合宿開始(18日まで)
- 13日 エディオン女子陸上競技部スポーツ合宿開始(19日まで)
- 20日 鳴之尾牧場入牧式
- 25日 トライアスロン日本代表チームスポーツ合宿開始(5月10日まで)
- 28日 かのやばら祭り2011春(6月5日まで)

5月

- 7日 第23回南日本クロスカントリー大会INきぼく
- 9日 深蒸し茶コーナー設置に係る開設式
- 11日 鹿屋市防災会議
- 13日 キャンドルナイトinかのやばら園(15日まで)
- 28日 鹿屋市立図書館開館30周年記念式典



▲4月、百引・市成・平南・高尾・岳野小学校が開校して「輝北小学校」が、百引・市成中学校が開校して「輝北中学校」が新たに開校しました。

～スポーツ合宿～



1月、鹿屋市出身で阪神タイガースの前田大和選手、肝付町出身の日本ハムファイターズの鶴岡慎也選手、ソフトバンクホークスの和田毅投手などプロ野球選手が2011年シーズンに向けての自主トレや野球教室を鹿屋体育大学、西原野球場で行いました。

～元気なかのやづくりに向けて～



▲北田商店街の賑わいを取り戻そうと、空き店舗を利用して市民主導で「鹿屋バラ色商店街フェスティバル」が行われました。



▲鹿屋市を元気にしようと「元気なかのや」づくり会議～街のにぎわいづくり意見交換会議～が行われました。

2011年 今年一年を振り返ります



N 700 系車両

▲3月12日、九州新幹線が全線開業。所要時間が博多駅まで最速1時間19分、新大阪駅まで3時間45分となりました。

1月

- 4日 前田大和選手スポーツ合宿開始(19日まで)
- 8日 第17回名物あいら木市祭(9日まで)
- 9日 平成23年鹿屋市消防出初式
- 9日 平成23年鹿屋市成人式
- 11日 鹿児島工業高等専門学校 ロボットコンテスト優勝感謝状贈呈式
- 15日 鶴岡慎也選手スポーツ合宿開始(21日まで)
- 18日 和田毅選手ほかスポーツ合宿開始(26日まで)
- 21日 日本アルコール産業㈱消毒剤贈呈に関する感謝状贈呈式
- 22日 くしら二十三や市(23日まで)
- 27日 新燃岳 52年ぶり爆発的噴火
- 28日 郵政事業㈱と 高齢者見守りに関する協定調印式
- 30日 第29回鹿屋市美術展(2月6日まで)

2月

- 5日 かのややかとこフェアin福岡(6日まで)
- 12日 高校生ミュージカル「ヒメとヒコ～ある王の物語～」上演(13日まで)
- 13日 第17回美里あいら心わくわくウォーキング大会
- 18日 まるごと「おおすみ」アグリ・フード商談会
- 20日 かぎ引き祭り
- 20日 山宮神社春祭り
- 26日 鹿屋バラ色商店街フェスティバル(27日まで)

今年、産学官で連携してスポーツ選手の積極的な誘致活動を行い、プロ野球選手をはじめとする多くのトッププレイヤーが鹿屋市や鹿屋体育大学を訪れました。

また、観光誘致効果の期待できる九州新幹線の全線開業、地域に安心を与える大隅広域夜間急病センターの開設、また、教育面では、新たに輝北小学校、輝北中学校が開校し、地域に活力を与えました。

そのような中、東日本大震災が発生。この地震による大津波で死者1万5千人以上、行方不明者未だ3,500人以上という歴史的な大惨事が起こりました。

鹿屋市では、被災地支援として、義援金の受付や支援物資の発送、職員の派遣など、被災地の復興支援にあたり、中でも、大隅半島4市5町と連携して岩手県大船渡市の復興支援に取り組みました。

東日本大震災の被災地の復興に日本中が一つになり「がんばろう!!日本」と叫ばれた2011年。この一年を写真と年表で振り返ります。

～トップセールス～



▲市内特産品の県外での消費拡大、販路開拓のために、福岡市や韓国のテグ市などで、観光や特産品のPRを行いました。

